

橋本周辺広域ごみ処理場生活環境影響事後調査委託業務 概要版

1. 調査概要

1) 調査目的

本調査は、橋本周辺広域市町村圏組合が運営する橋本周辺広域ごみ処理場において、橋本周辺広域ごみ処理場環境影響評価事後調査に定める調査を行い、施設稼働時の周辺地域への影響の程度を明らかにすることを目的としたものです。

2) 業務地点

調査地点は、右図のとおり「大気質・気象調査4地点」（下中区地内、大野20区集会所、名古屋児童公園、西川集会所）及び「騒音・振動・低周波音調査4地点」（敷地境界2地点、下中区地内、大野20区集会所）で行いました。

3) 調査期間

■ 大気質

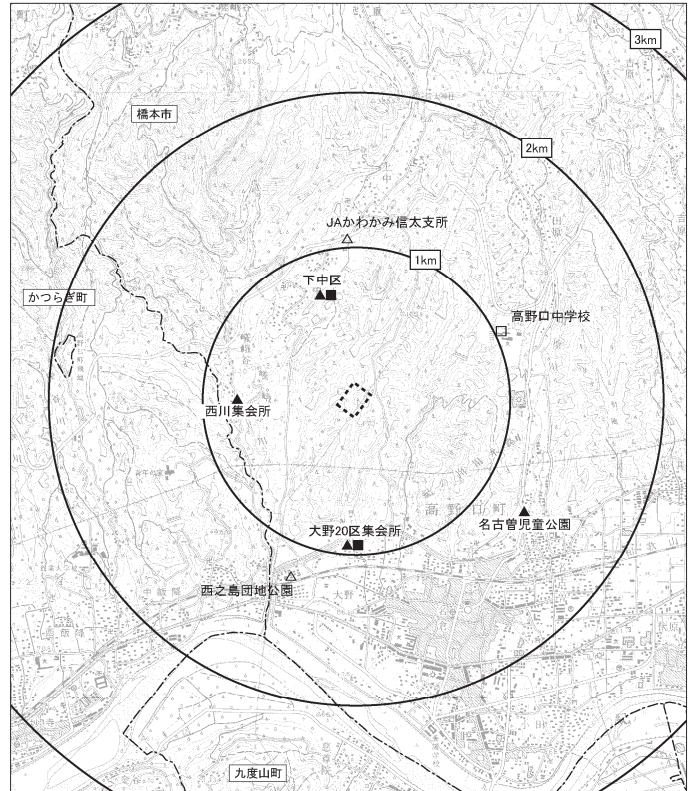
夏季：平成23年8月3日～9日

冬季：平成24年2月3日～9日

■ 騒音・振動・低周波音

平成24年2月9日（木）12時～

10日（金）12時 24時間連続



凡 例	
---	行政界
---	ごみ処理場
▲	大気質・気象調査地点
■	振動・騒音・低周波音調査地点
□	大気質常時監視局(高野口中学校)
△	大気質・気象調査地点[生活環境影響調査より] (JAかわかみ信太支所、西之島団地公園)



1:25,000

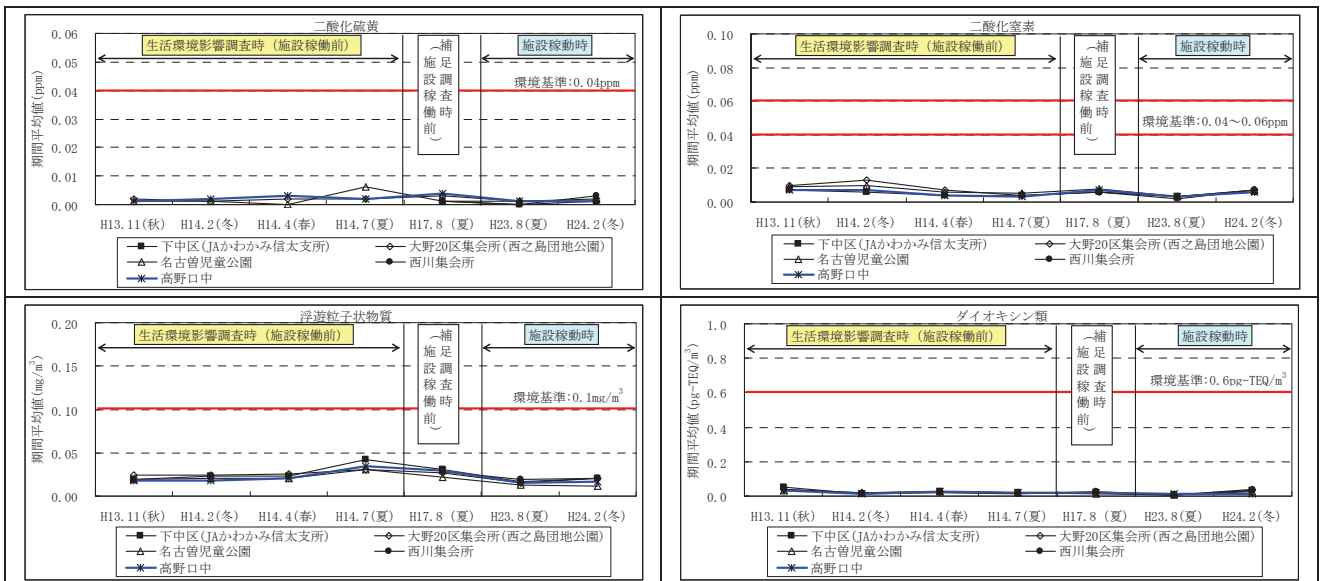
0 250 500 750 1000m

2. 調査結果

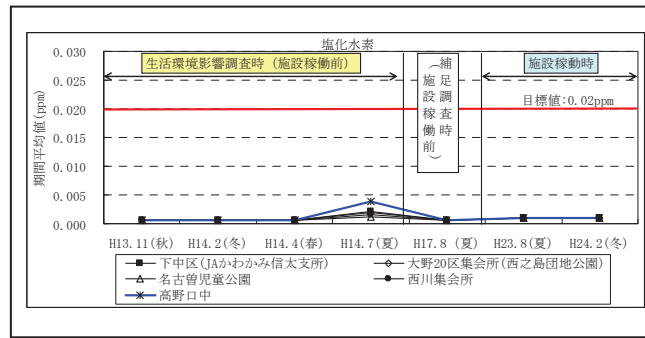
1) 大気質

大気質の調査結果は、各調査地点とも環境基準等の基準値を満足しており施設稼働前と施設稼働後を通じてほとんど差異はありませんでした（稼働前と稼働後の比較図参照）。

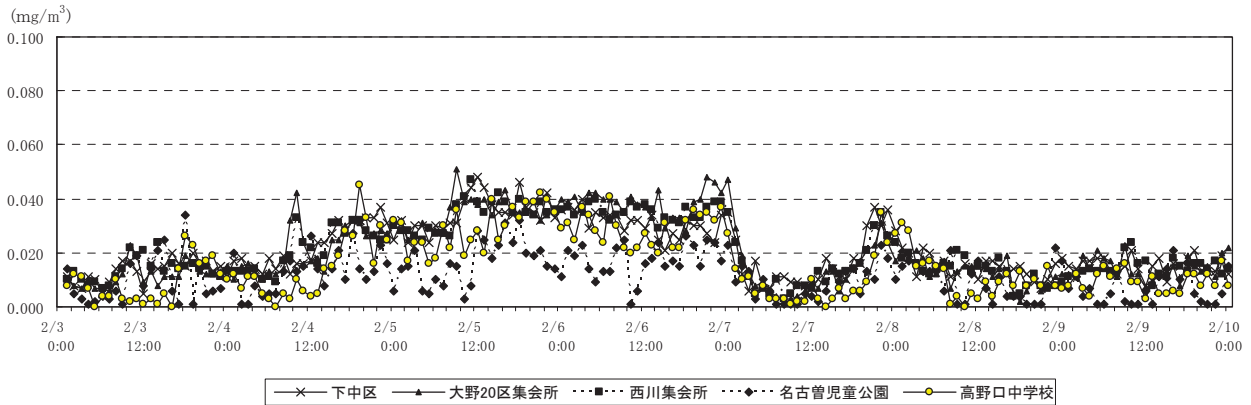
また、各調査地点と高野口中学校の各物質濃度はほぼ同様の変動傾向を示し、顕著な差は認められませんでした（近隣常時監視測定局との比較図参照）。



稼働前と稼働後の比較図(1)

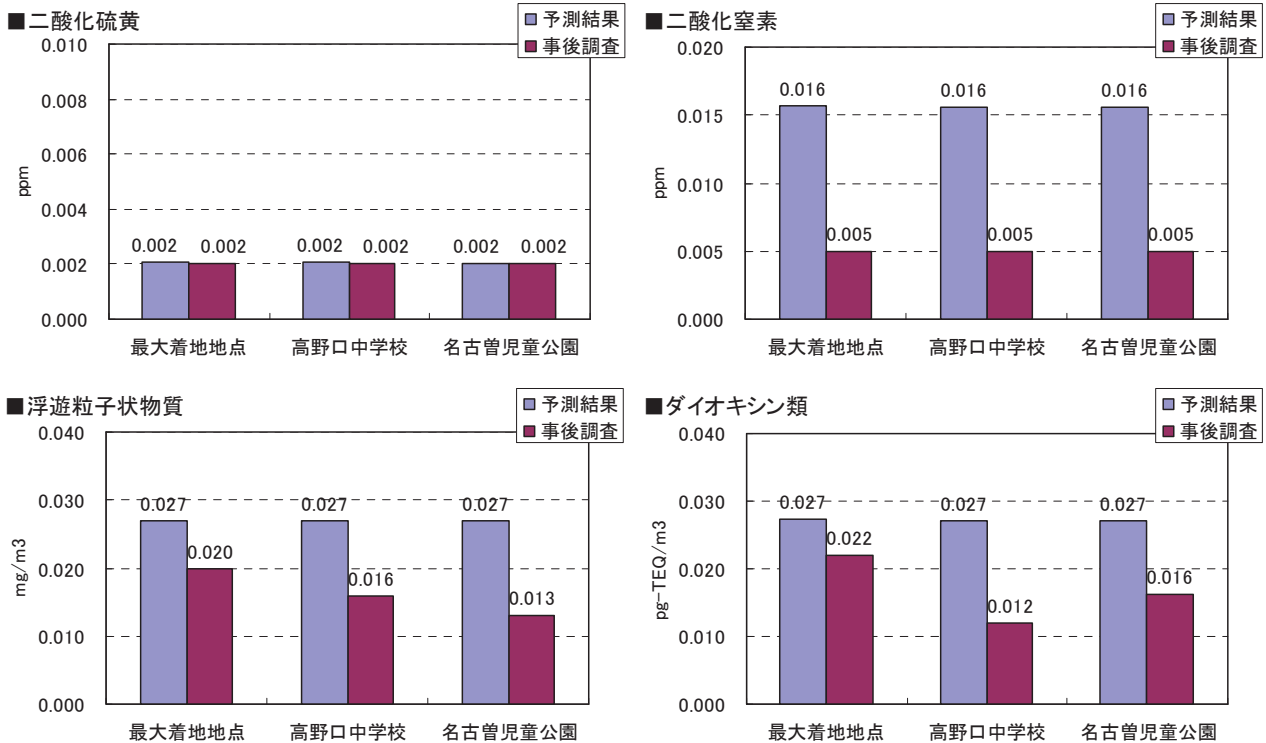


稼働前と稼働後の比較図(2)



近隣常時監視測定局との比較図 (浮遊粒子状物質)

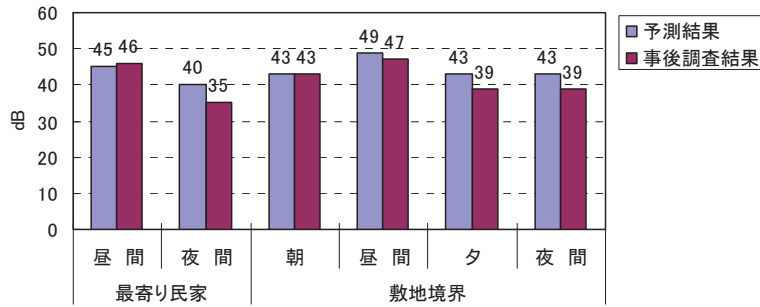
なお、生活環境影響調査報告書(平成18年9月)の予測結果と比較して、各地点とも同等濃度又は予測濃度以下の値でした。



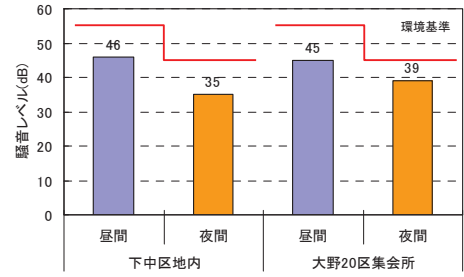
予測結果と事後調査の比較図

2) 騒音

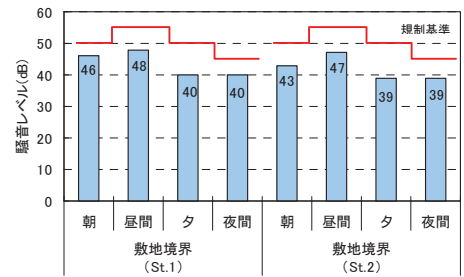
調査結果は、各調査地点とも環境基準等の基準を満足しており、施設稼働前と比べ昼間の時間帯（施設の稼働時間）でやや高くなる傾向にありますが、ほとんど差異はありませんでした。また、生活環境影響調査報告書の予測結果と比較して、各地点とも同等レベル又は予測レベル以下の値でした。



予測結果と事後調査の比較図



調査結果と基準値との比較図

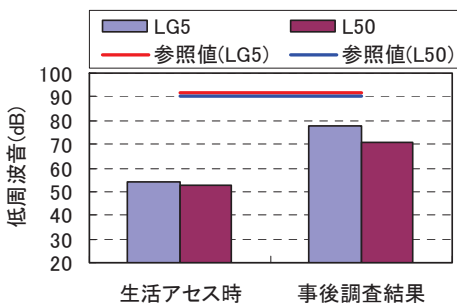


3) 振動

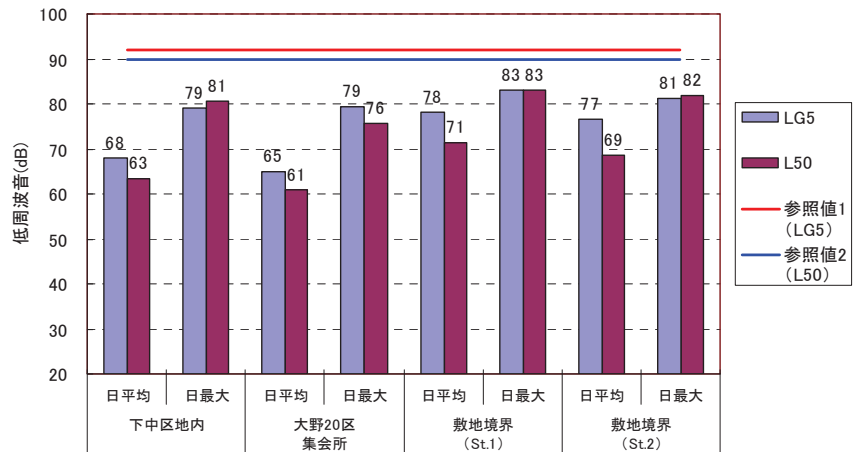
調査結果は、各調査地点とも 30dB 以下（測定下限値）であり、要請限度等の基準を満足しており、人が振動を感じ始める閾値（55dB）を下回っていました。また、生活環境影響調査報告書の予測結果と比較して、各地点とも同等レベル又は予測レベル以下の値でした。

4) 低周波音

調査結果は、各地点とも心身に係る苦情に関する参照値（92dB）及び物的苦情に関する参照値（90dB:50Hz）を下回っていました。なお、敷地境界地点では、施設稼働前と比べ約 20~30dB の増加が見られましたが、各参照値を下回っていました。



稼働前と稼働後の比較図



調査結果と基準値との比較図

5) 土壌汚染

土壌のダイオキシン類濃度は、施設稼働前及び施設稼働後ともにダイオキシン類に係る環境基準を下回っていました。

調査地点	生活アセス時 (pg-TEQ/g)	事後調査 (pg-TEQ/g)		環境基準
		H22年9月	H23年8月	
計画地	24.0	-	-	1000pg-TEQ/g以下
JAかわかみ信太支所	0.3	-	-	
高野口中学校	0.1	-	-	
名古屋児童公園	0.2	-	-	
二十区集会場	15.0	-	-	
高野口小学校	0.4	-	-	
西之島団地公園	0.0	-	-	
西川区集会所	4.7	-	-	
ごみ処理場内	敷地境界北側	0.0095	0.024	
	グラウンド	0.0061	0.0039	